

内科学（内分泌代謝）

【原著論文】

- 1) Matsumura M, Monden T, Nakatani Y, Shimizu H, Domeki N, Yanagi K, Ikeda S, Kawagoe Y, Kasai K: Effect of Raloxifene on Serum Lipids for Type 2 Diabetic Menopausal Women with or without Statin Treatment. *Med Princ Pract* 19(1): 68-72, 2010.
- 2) Shimizu H, Monden T, Matsumura M, Domeki N, Kasai K: Effects of twice-daily injections of premixed insulin analog on glycemic control in Type2 diabetic patients. *Yonsei Med J* 51(6): 845-849, 2010.
- 3) 柳 一徳, 門傳 剛, 百目木希実, 池田志織, 清水裕晶, 加瀬浩之, 中谷祐己, 川越宣明, 友常孝則, 登丸琢也, 松村美穂子, 笠井貴久男: グラルギンの長期使用効果と安全性. *新薬と臨床J.New Rem.&Clin.* 59(9): 133-137, 2010.
- 4) 百目木希実, 門傳 剛, 松村美穂子, 清水裕晶, 池田志織, 助川敦子, 柳 一徳, 青木千枝, 川越宣明, 加瀬浩之, 笠井貴久男: 甲状腺クリーゼ20例の治療と予後—甲状腺クリーゼ診断基準を用いた検討—. *Dokkyo Journal of Medical Sciences* 37(3): 181-186, 2010.
- 5) 松村美穂子, 門傳 剛, 柳 一徳, 池田志織, 笠井貴久男: ヒューマログキットからミリオペンへの注射デバイス変更による使用感の変化についての検討. *Therapeutic Research* 31(1): 99-104, 2010.
- 6) 池田志織, 柳 一徳, 笠井貴久男: 薬剤による甲状腺機能異常とその対処. *内分泌・糖尿病・代謝内科* 31(2): 183-191, 2010.

【症例報告】

- 1) 青木千枝, 鈴木國弘, 中野亜有子, 服部良之, 笠井貴久男: 肺腺癌発症初期にinterleukin-6高値に伴い急激な高血糖を認めた2型糖尿病の1例. *内科* 105(3): 548-552, 2010.
- 2) 池田志織, 門傳 剛, 松村美穂子, 本間浩一, 笠井貴久男: 副腎皮質過形成によるプレクリニカルクッシング症候群を合併した褐色細胞腫の1例. *内科* 107(2): 347-349, 2010.

【総説等】

- 1) 笠井貴久男: 甲状腺疾患:診断と治療の進歩 1.診療の進歩 2.診断ガイドラインの利点と問題点. *日内会誌* 99(4): 693-699, 2010.
- 2) 佐藤哲郎, 登丸琢也, 森 昌朋: 転写共役因子とアディポサイエンス. *Adiposcience* 7(2): 134-142, 2010.
- 3) 佐藤哲郎, 登丸琢也, 吉野 聡, 片野明子, 森 昌朋: 新たな転写共役因子PDIP1と疾患. *ホルモンと疾患 別冊* 58(2): 65-72, 2010.

【学位論文】

- 1) 清水裕晶: メトホルモンとピオグリタゾンの併用によるヒト培養横紋筋細胞における遺伝子変化の解析. *Dokkyo Journal of Medical Sciences* 37(1): T1-T17, 2010.

【その他の学術論文】

- 1) 加瀬浩之, 笠井貴久男: 偽性副甲状腺機能亢進症と悪性腫瘍随伴高Ca血症. 日本医事新報 4494: 81-82, 2010.

【学術書】

- 1) 笠井貴久男: 急性・亜急性甲状腺炎. 山口徹, 北原光夫, 福井次矢, 今日の治療指針. 医学書院. pp.621-622, 2010.

【研究報告等】

- 1) 笠井 貴久男: ホルモン受容機構異常に関する調査研究(第2報) —粘液水腫性昏睡の診断基準(案). 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 平成21年度研究報告書 主任研究者 松本俊夫. pp.55-56, 2010.
- 2) 柳 一徳: GLP-1アナログLiraglutideの視床下部における摂食中枢遺伝子に及ぼす効果. 平成21年度獨協医科大学研究助成金・奨励賞受賞者による研究成果報告会. 2010.

【学会・研究会発表】

- 1) Mihoko Matsumura, Tsuyoshi Monden, Yuki Nakatani, Shiori Ikeda, Kazunori Yanagi, Kikuo Kasai: WHO Fracture Risk Assessment Tool(FRAX) in the Assessment of Diabetes Patients. The American Diabetes Association's 70th Scientific Sessions, Orlando, 2010-6-27.
- 2) Kazunori Yanagi, Tsuyoshi Monden, Mihoko Matsumura, Yoshiaki Kawagoe, Shiori Ikeda, Hiroaki Shimizu, Yuki Nakatani, Nozomi Domeki, Kikuo Kasai: Effects of Carvedilol and Trichloromethiazide on Metabolic Markers in Type 2 Diabetic Patients with Hypertention. The American Diabetes Association's 70th Scientific Sessions, Orlando, 2010-6-27.
- 3) Shiori Ikeda, Tsuyoshi Monden, Mihoko Matsumura, Hiroaki Shimizu, Yuki Nakatani, Yasushi Miyasita, Nozomi Domeki, Kazunori Yanagi, Kikuo Kasai: Step-Up Treatment with Premixed Insulin Lispro-50/50 vs. Premixed Human Insulin ASpart-70/30: A Randomized Trial in Type 2 Diabetic Patients SHIORI. The American Diabetes Association's 70th Scientific Sessions, Orlando, 2010-6-27.
- 4) 笠井貴久男, 平岩哲也, 田中祐司, 幸喜 毅, 山本智英, 伊藤光泰: クリニカルアワー2 甲状腺疾患の診療Up date 粘液水腫性昏睡の診断基準(案). 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 5) 柳 一徳, 松村美穂子, 門傳 剛, 池田志織, 百目木希実, 清水裕晶, 川本俊樹, 笠井貴久男: 食欲不振で入院し, 入院中に急速に進行した低ナトリウム血症から診断された非機能性下垂体腺腫の1例. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 6) 松村美穂子, 門傳 剛, 黒田久元, 笠井貴久男: FRAX (WHO骨折リスク評価ツール) の有用性について. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 7) 清水裕晶, 松村美穂子, 門傳 剛, 百目木希実, 柳 一徳, 池田志織, 川越宣明, 加瀬浩之, 笠井貴久男: 著名な高カルシウム血症 (21.2mg/dl) を認めた多発性骨髄腫の一例. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 8) 中谷祐己, 伴場信之, 松村美穂子, 清水裕晶, 百目木希実, 堀江康人, 杉村浩之, 門傳 剛, 中元隆明, 笠井貴久男: 当院におけるアミオダロン誘発性甲状腺疾患についての検討. 第83回日本内分泌学

会学術総会, 京都市, 2010-3-26.

- 9) 川越宣明, 中野亜有子, 青木千枝, 城島輝雄, 鈴木國弘, 黒田久元, 服部良之, 笠井貴久男: 甲状腺腫様癌に血圧正常の褐色細胞腫を合併し, 家族歴をみとめず本人が初発と考えられる多発性内分泌腺腫 (multiple endocrine neoplasia type2A: MEN2A) の一例. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 10) 百目木希実, 門傳 剛, 松村美穂子, 川越宣明, 柳 一徳, 池田志織, 中谷祐己, 清水裕晶, 笠井貴久男: 2型糖尿病合併複合型脂質異常症における段階的治療法の臨床効果. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 11) 池田志織, 松村美穂子, 柳 一徳, 清水裕晶, 百目木希実, 門傳 剛, 笠井貴久男: プレクリニカルクッシング症候群を合併した褐色細胞腫の1例. 第83回日本内分泌学会学術総会, 京都市, 2010-3-26.
- 12) 平間記子, 服部良之, 助川敦子, 岡安寿江, 小沼真由美, 海老原輝江, 加瀬浩之, 笠井貴久男: 糖尿病患者の高コレステロール血症の治療. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 13) 百目木希実, 門傳 剛, 松村美穂子, 川越宣明, 柳 一徳, 池田志織, 中谷祐己, 清水裕晶, 笠井貴久男: 2型糖尿病合併複合型脂質異常症における段階的治療法の臨床効果. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 14) 岡安寿江, 加瀬浩之, 平間記子, 助川敦子, 城島輝雄, 中野亜有子, 青木千枝, 佐藤 稔, 松村美穂子, 川越宣明, 門傳 剛, 服部良之, 笠井貴久男: 糖尿病患者における過活動膀胱—外来アンケート結果とイミダフェナシンの効果—. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 15) 柳 一徳, 松村美穂子, 池田志織, 門傳 剛, 笠井貴久男: 糖尿病壊疽患者の危険因子の解析. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 16) 松村美穂子, 門傳 剛, 黒田久元, 笠井貴久男: 糖尿病患者におけるFRAX(WHO骨折リスク評価ツール)の有用性について. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 17) 池田志織, 松村美穂子, 柳 一徳, 清水裕晶, 百目木希実, 門傳 剛, 笠井貴久男: 境界型糖尿病を伴う反応性低血糖例でミグリトールが有効であった症例. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 18) 清水裕晶, 松村美穂子, 門傳 剛, 笠井貴久男: 強化インスリン療法患者におけるインスリングリジンの有効性. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 19) 中谷祐己, 松村美穂子, 柳 一徳, 清水裕晶, 百目木希実, 川越宣明, 門傳 剛, 伴場信之, 笠井貴久男: 100mgニューロタンとプレミネントの2型糖尿病患者への効果. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 20) 門傳 剛, 松村美穂子, 百目木希実, 清水裕晶, 加瀬浩之, 中谷祐己, 川越宣明, 笠井貴久男: グラルギンを2年間以上使用した効果と安全性. 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2010-5-27 ~ 29.
- 21) 田中精一, 中野亜有子, 青木千枝, 城島輝雄, 飯嶋寿江, 川越宣明, 服部良之, 笠井貴久男, 天野裕久: DKAをきっかけに原発性肺高血圧症も診断にいたった高齢初発1型糖尿病の症例. 第10回日本内分泌学会関東甲信越支部地方会, 大宮, 2010-7-3.
- 22) 城島輝雄, 青木千枝, 中野亜有子, 富澤敦子, 清水裕晶, 鈴木國弘, 川越宣明, 服部良之, 笠井貴久男, 轟 正勝, 中元隆明: バセドウ病加療中に拡張型心筋症に類似した病態を呈し, 鬱血性心不全を発症した1例. 第10回日本内分泌学会関東甲信越支部地方会, 大宮, 2010-7-3.
- 23) 登丸琢也, 門傳 剛, Mitchell A. Lazar, 笠井貴久男: 脂肪組織特異的に発現するアディポサイトカイン, マウスレジスチン遺伝子の発現機構について. 第28回内分泌代謝学サマーセミナー, 佐世保, 2010-7-8 ~ 10.
- 24) 登丸琢也, 門傳 剛, Mitchell A. Lazar, 笠井貴久男: 白色脂肪組織特異的に発現するアディ

- ポサイトカイン, マウスレジスチン遺伝子の発現機構について. 第31回日本肥満学会, 前橋市, 2010-10-1 ~ 2.
- 25) 吉野 聡, 佐藤哲郎, 登丸琢也, 片野明子, 清水弘行, 有山泰代, 石塚高広, 小澤厚志, 渋沢信行, 橋本貢士, 岡田秀一, 山田正信, 森 昌朋: PDIP1ノックアウトマウスは低TG血症および高脂肪食誘導性肥満抵抗性と脂肪肝抵抗性を示す. 第31回日本肥満学会, 前橋市, 2010-10-1 ~ 2.
 - 26) 片野明子, 佐藤哲郎, 吉野 聡, 石塚高広, 登丸琢也, 小澤厚志, 渋沢信行, 橋本貢士, 山田正信, 森 昌朋: 核内受容体PPAR γ の転写共役活性化因子PDIP1結合蛋白の同定. 第31回日本肥満学会, 前橋市, 2010-10-1 ~ 2.
 - 27) 佐藤哲郎, 吉野 聡, 片野明子, 登丸琢也, 石塚高広, 小澤厚志, 渋沢信行, 橋本貢士, 山田正信, 森 昌朋: メタボローム解析を用いたPDIP1KOマウスにおける高脂肪食誘導性脂肪肝抵抗性の分子病態解析. 第31回日本肥満学会, 前橋市, 2010-10-1 ~ 2.
 - 28) 磯崎 収, 佐藤哲郎, 鈴木敦詞, 脇野 修, 飯降直男, 坪井久美子, 門傳 剛, 幸喜 毅, 大谷 肇, 手良向 聡, 赤水尚史: 臨床重要課題「甲状腺クリーゼ」1. 全国調査と診断基準(第1版)の検証. 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 29) 笠井貴久男, 平岩哲也, 田中祐司, 山本智英, 伊藤光泰: 臨床重要課題「粘液水腫昏睡」2. 粘液水腫性昏睡の診断基準と治療指針—診断基準一部修正と収集例の治療の解析—. 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 30) 登丸琢也, 友常孝則, 池田志織, 柳 一徳, 百目木希美, 川越宣明, 門傳 剛, 笠井貴久男: 原因同定に至らず軽快した一過性甲状腺機能亢進症の1例. 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 31) 友常孝則, 門傳 剛, 松村美穂子, 登丸琢也, 百目木希美, 池田志織, 柳 一徳, 笠井貴久男: 肥満恐怖で治療に難渋する若年バセドウ病女性のその後の経過(甲状腺クリーゼの発症で病識, 服薬コンプライアンスの改善を認めた1例). 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 32) 清水裕晶, 門傳 剛, 池田志織, 柳 一徳, 城島輝雄, 百目木希美, 松村美穂子, 加瀬浩之, 笠井貴久男: 甲状腺術後の補充療法で健胃薬の変更を契機に高カルシウムクリーゼを来した1例. 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 33) 城島輝雄, 田中精一, 青木千枝, 中野亜有子, 清水裕晶, 飯嶋寿江, 川越宣明, 加瀬浩之, 服部良之, 笠井貴久男: TRIACが有効であった下垂体型甲状腺ホルモン不応症(RTH)の1例. 第53回日本甲状腺学会, 長崎市, 2010-11-11 ~ 13.
 - 34) 登丸琢也, 門傳 剛, Mitchell A. Lazar, 笠井貴久男: 白色脂肪組織特異的に発現するアディポサイトカイン, マウスレジスチン遺伝子の発現機構について. 第33回北関東・内分泌糖尿病セミナー, 大宮市, 2010.
 - 35) 加瀬浩之: 獨協医科大学における糖尿病医療連携の現状と今後について. 宇都宮地区糖尿病連携研究会, 宇都宮, 2010-1-21.
 - 36) 加瀬浩之: 獨協医科大学における糖尿病医療連携の現状と今後について. 糖尿病治療勉強会 特別講演, 高崎, 2010-2-18.
 - 37) 加瀬浩之: かかりつけ医が担うインスリン療法~外来導入から定期フォローを考える~. 上都賀郡市医師会学術講演会, 鹿沼, 2010-3-11.
 - 38) 川越宣明: 糖尿病患者の下肢閉塞性動脈硬化症—合併頻度と背景因子の検討—. 糖尿病講演会, 壬生, 2010-4-22.
 - 39) 門傳 剛: アトルバスタチン10年の軌跡と脂質管理の現状~アンサーアナライザーを用いて~. 栃木県学術講演会 ~リピトール発売10周年記念講演会~, 宇都宮, 2010-5-21.
 - 40) 加瀬浩之: ノボラピッド70ミックスの使用経験. インスリンアナログ研究会, 宇都宮, 2010-6-11.
 - 41) 青木千枝: 2型糖尿病患者における降圧薬併用投与による血管内皮機能改善作用. 第19回栃木県超音波懇話会, 宇都宮, 2010-6-18.

- 42) 清水裕晶: 強化インスリン療法患者におけるインスリングルリジンの有効性. アピドラ発売1周年記念講演会, 宇都宮, 2010-7-8.
- 43) 加瀬浩之: メディカルスタッフのための外来・病棟でのインスリン療法. 第2回 下都賀地区糖尿病講演会, 栃木, 2010-7-28.
- 44) 城島輝雄: 糖尿病患者の高コレステロール血症の治療. 第6回栃木プライマリーケアフォーラム, 宇都宮, 2010-8-25.
- 45) 中谷祐己: 症例検討&ディスカッション「糖尿病に合併したASO～救肢できた症例とできなかった症例」. 足を考える会 in 日光～日光・塩谷地域連携医療の会, 日光, 2010-9-8～10.
- 46) 松村美穂子: 糖尿病患者の心血管イベントリスク軽減のための一手～食後代謝異常へのアプローチ～『メタボリックシンドロームを合併する2型糖尿病症例』. グルコバイ WEBカンファレンス, 大宮, 2010-10-26.
- 47) 登丸琢也: 白色脂肪細胞特異的に発現するアディポサイトカイン, マウスレジスチン遺伝子の発現機構について. 第33回北関東内分泌・糖尿病セミナー, 大宮, 2010-11-6.
- 48) 加瀬浩之: 糖尿病足病変の予防・早期介入と問題. 第6回 栃木県糖尿病看護事例研修会, 宇都宮, 2010-11-6.
- 49) 加瀬浩之: 糖尿病患者のCKD進展予防～地域医療連携システムの重要性～. 宇都宮市医師会 糖尿病・慢性腎臓病 (CKD) 研修会, 宇都宮, 2010-11-26.

【公開講座】

- 1) 加瀬浩之: 糖尿病ゴルフクリニック. 糖尿病予防・ケアセミナー, 那須烏山市, 2010-3-21.
- 2) 門傳 剛: メタボになるとどんな病気になるか. 平成22年度公開講座, 宇都宮市, 2010-7-3.
- 3) 門傳 剛: メタボになるとどんな病気になるか. 平成22年度公開講座, 壬生町, 2010-8-28.
- 4) 門傳 剛: メタボになるとどんな病気になるか. 平成22年度公開講座, 小山市, 2010-10-2.
- 5) 門傳 剛: 肥満とどう向き合いますか? 獨協医科大学大学祭 医学講演, 壬生町, 2010-10-11.

【新聞記事・書評等】

- 1) 笠井貴久男, 加瀬浩之, 菅又亮子: 院内連携を充実させ, きめ細やかな糖尿病療養支援を目指す. J-DOIT3 NEWS, No.34, 2010-6.
- 2) 加瀬浩之: 肥満一太りやすい夏 要注意. 下野新聞, ASPO健康特集インタビュー, 2010-7-27.
- 3) 遅野井 健, 荷見澄子, 仲本信也, 藤田延也, 長坂昌一郎, 加瀬浩之: 食後血糖と低血糖を考えたインスリンの治療戦略. Humalog Academic Round Table(HART), 2010-8-7.
- 4) 川越宣明: 甲状腺ホルモン異常について. 暮らしと健康, 相談室, 2010-3.
- 5) 川越宣明: 糖尿病を予防しよう (パンフレット監修). JCOE研究会健康レポート, 保険同人社, 2010-12.

【テレビ・ラジオ等】

- 1) 松村美穂子: 教えてDr. 甲状腺について, CRT栃木放送, 2010-6-11.
- 2) 松村美穂子: 教えてDr. 脂質異常症について, CRT栃木放送, 2010-6-18.
- 3) 川越宣明: 教えてDr. 糖尿病の診断について治療について, CRT栃木放送, 2010-6-25.
- 4) 川越宣明: 教えてDr. 糖尿病の治療について, CRT栃木放送, 2010-7-2.